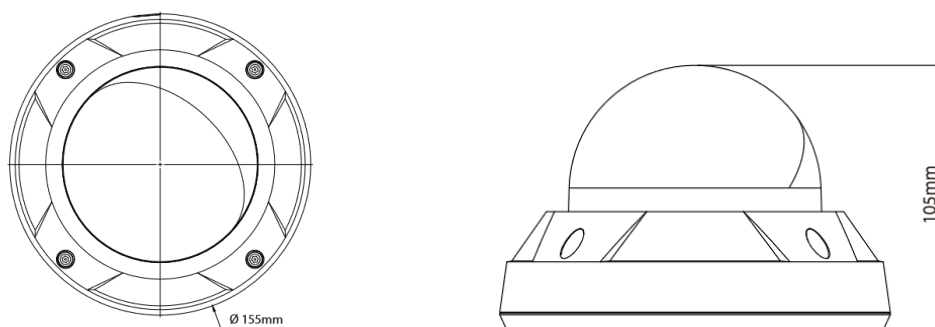


フル HD 屋外対応ドーム型ネットワークカメラ施工基準書(第 2 版)

機種名 DC-D4233HRX、DC-D4233WRX、DC-D4223WRX

表記なき単位=mm

寸法図



規格

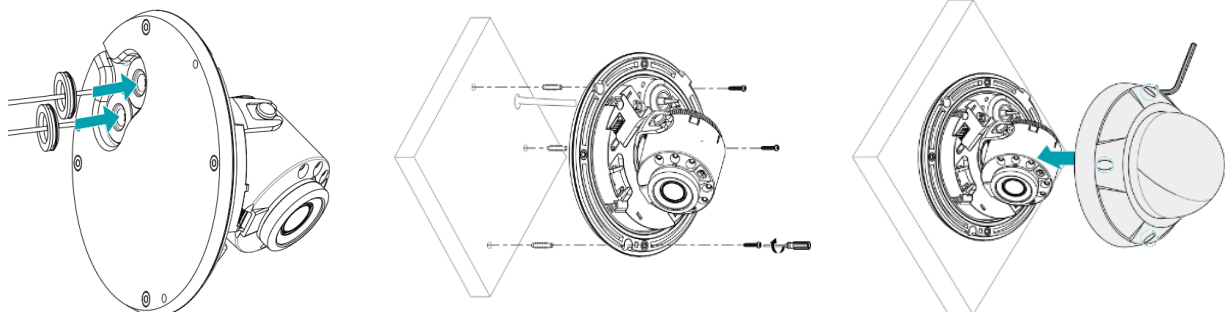
| | |
|----|----------|
| 質量 | 約 1.01kg |
|----|----------|

外壁施工例 1

使用部材

| | | |
|------|----------------------|---------------------------|
| 取付方法 | 設置用アンカー(付属) | 推奨 コンクリートビス(付属していません) |
| 取付ねじ | 固定ねじ(付属)、設置用アンカー(付属) | コンクリートビス(M4X25 以上、ステンレス製) |
| 使用数 | 3 本 | 3 本 |

施工手順



1. 設置用アンカー(付属)を使用して取り付ける場合

- 1) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
- 2) 保護コネクタ(付属)を使って LAN ケーブルをケーブルラバーに通し、ケーブルラバーをボトムカバーに取り付ける。
- 3) ガイドパターン(付属)を使用し、設置面に設置用アンカーに対応した穴を 3 箇所あけ、設置用アンカー(付属)を挿入する。
- 4) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径 25 mm程度)をあける。
- 5) 固定ねじ(付属)を使い、接地面にカメラを固定する。
- 6) 画角を決める。
- 7) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。
- 8) 水を抜くため下部は除いてカメラの周りにコーキングを行う。

2. コンクリートビス(付属していません)を使用して取り付ける場合

- 1) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
- 2) 保護コネクタ(付属)を使って LAN ケーブルをケーブルラバーに通し、ケーブルラバーをボトムカバーに取り付ける。
- 3) ガイドパターン(付属)を使用し、設置面にコンクリートビスに対応した穴を 3 箇所あける。
- 4) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径 25 mm程度)をあける。
- 5) コンクリートビス(M4X25 以上、ステンレス製)を使い、接地面にカメラを固定する。
- 6) 画角を決める。
- 7) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。
- 8) 水を抜くため下部は除いてカメラの周りにコーキングを行う。

フル HD 屋外対応ドーム型ネットワークカメラ施工基準書(第 2 版)

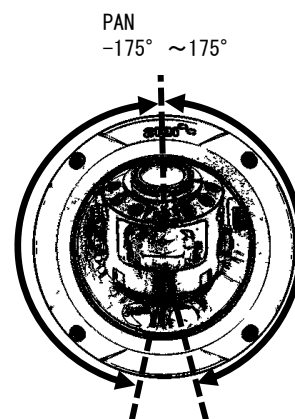
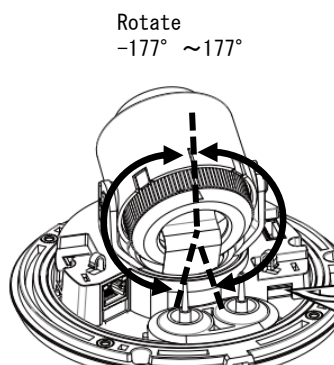
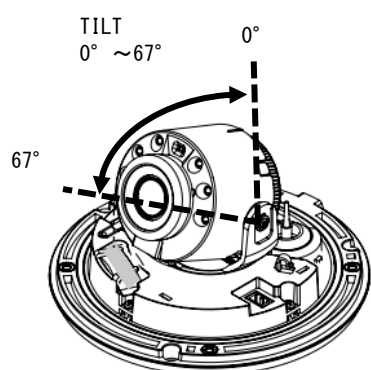
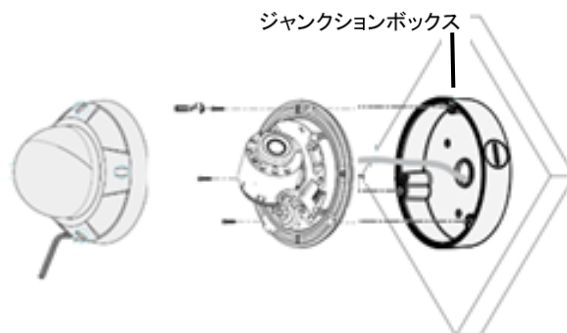
外壁施工例 2

使用部材

| | |
|------|-----------------|
| 取付方法 | ジャンクションボックス(別売) |
| 使用数 | 1 個 |

施工手順

- 1) ジャンクションボックスの施工基準書を参照し、ジャンクションボックスを壁に固定する。
- 2) 壁からケーブル類を引き出す。
- 3) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
- 4) 保護コネクタ(付属)を使って LAN ケーブルをケーブルラバーに通し、ケーブルラバーをボトムカバーに取り付ける。
- 5) 固定ねじ(付属)を使い、ジャンクションボックスにカメラを固定する。
- 6) 画角を決める。
- 7) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。
- 8) 水を抜くため下部は除いてジャンクションボックスの周りにコーキングを行う。



注意事項

1. 壁または天井の補強工事が必要かどうか確認すること。
2. ガイドパターン(付属)を使用してネジ間の距離を確認すること。
3. 湿気を防ぐために、ドームカバーの中に乾燥剤(付属)を取り付けること。
4. ケーブル類は、絶縁処理および防水処理を確実に施すこと。
5. アクセサリの取付金具を使用する場合は、取付金具の施工基準書を参照すること。
6. ドームカバー取り外しの際は、くれぐれもドームカバーを落とさないこと。

